

**MP630**

ユーザーマニュアル



# 目次

目次	2
はじめに	1
パッケージ内容	1
特色	2
システム動作環境	2
ご使用する前に	3
通常の使用	3
データのバックアップ	3
警告: 聴覚障害のリスク	3
注意事項	3
製品概要	4
A-B リPEAT/録音ボタン	4
メニューボタン	4
ロックスイッチ	4
ミニ USB ポート(Hi-Speed USB 2.0 対応)	4
戻る-巻戻しボタン	4
進む-早送りボタン	4
再生/一時停止/電源ボタン	4
音量アップボタン	4
音量ダウンボタン	4
ライン入力ポート	4
有機 EL ディスプレイ(白色表示テキスト)	4
マイク	4
イヤホンジャック	4
ネックストラップ取り付け穴	4
有機 EL ディスプレイ表示	5
基本操作	6
バッテリーの充電	6
電源オン	6
電源オフ	7
トラックの再生	7
トラックの一時停止	7
次のトラックへ進む	7
前のトラックに戻る	7
早送り	7
巻戻し	7
音量を上げる	7
音量を下げる	7
メインメニュー	7
ボイスレコード	8
1 曲リPEAT	8
全曲リPEAT	8
ランダム再生	8

フォルダ内のファイルリピート.....	8
A-B リピート.....	8
ロック .....	8
リセット.....	8
<b>音楽モード .....</b>	<b>9</b>
MP3/WMA/WMA-DRM10 ファイルの再生.....	9
ファイルナビゲーションモード.....	9
音楽モードのファイル削除.....	10
<b>ラジオモード.....</b>	<b>11</b>
FM ラジオ機能.....	11
ラジオチャンネルの選択 .....	11
音量を上げる/下げる .....	11
チャンネルの保存 .....	11
保存したチャンネルの選択.....	12
FM 録音.....	12
<b>録音モード .....</b>	<b>13</b>
録音音源.....	13
録音デバイスの選択.....	13
内蔵マイクによる録音 .....	14
外付けマイクによる録音 .....	14
ライン入力による録音 .....	15
録音ファイルの再生.....	16
ファイルナビゲーションモード.....	16
録音モードに保存したファイルの削除.....	16
<b>設定 .....</b>	<b>17</b>
設定モードを開く .....	17
リピートモード.....	17
イコライザー(EQ)モード .....	17
ユーザーEQ .....	18
スクリーンセーバー.....	18
スリープ.....	20
コントラスト .....	20
言語.....	20
歌詞表示.....	21
再生速度.....	21
FM リセット.....	21
音楽ファイル転送モード .....	23
プレイリスト管理 .....	23
情報.....	24
<b>時刻設定.....</b>	<b>25</b>
リアルタイム時計(RTC) .....	25
世界時計.....	26
サマータイム(DST).....	27
<b>録音設定.....</b>	<b>28</b>

録音品質.....	28
録音環境.....	29
録音デバイス .....	29
VAD (Voice Activation Detection) .....	30
予約録音.....	30
<b>ドライバのインストール.....</b>	<b>32</b>
Windows® Me/2000/XP へのドライバのインストール .....	32
Mac™ OS 10.0 以降へのドライバのインストール.....	32
Linux™ Kernel 2.4 以降へのドライバのインストール.....	32
<b>コンピュータへの接続 .....</b>	<b>33</b>
<b>ファイルのダウンロードとアップロード.....</b>	<b>34</b>
<b>MP630 の正しい取り外し方.....</b>	<b>36</b>
Windows® Me/2000/XP から MP630 を取り外すには .....	36
Mac™ OS 10.0 以降から MP630 を取り外すには.....	36
Linux™ Kernel 2.4 以降から MP630 を取り外すには.....	36
<b>Transcend Digital Music Player Utility.....</b>	<b>37</b>
MP630 ユーティリティのインストール .....	37
MP630 ユーティリティの使用.....	39
<b>PC ロック機能 .....</b>	<b>40</b>
Windows® Me/2000/XP での PC ロック機能 .....	40
コンピュータのロック .....	42
コンピュータのロック解除.....	42
<b>パーティション&amp;セキュリティ機能.....</b>	<b>43</b>
Windows® Me/2000/XP でのパーティション&セキュリティ機能.....	43
プライベートエリアへのアクセス .....	44
パスワードの変更 .....	44
パスワードを忘れたときには .....	45
<b>トラブルシューティング.....</b>	<b>46</b>
<b>仕様.....</b>	<b>49</b>
<b>ご注文情報 .....</b>	<b>49</b>
<b>保証規定.....</b>	<b>50</b>
<b>アイコン.....</b>	<b>51</b>
<b>用語.....</b>	<b>53</b>

## はじめに

フラッシュ MP3 プレーヤーの新世代製品、トランセンドの **MP630** をご購入いただき誠にありがとうございます。USB フラッシュドライブに FM ラジオ、デジタルボイスレコーダー、ライン入力録音、歌詞表示機能、A-B リピート機能、再生速度調節機能が搭載された MP3 プレーヤーは、高速データ転送の Hi-speed USB 2.0 仕様にも対応しています。トラックの指定セクションを繰り返し再生することができる A-B リピート機能と再生速度調節機能は、語学学習ツールとして大変便利です。また、録音機能も充実しており、ボイスメモを作成できるデジタルボイスレコーダーと CD プレーヤーや外付けマイクからのライン入力録音がご利用いただけます。スタイリッシュなトランセンドの **MP630** はデジタルミュージックを楽しむのに最適です。

### パッケージ内容

**MP630** パッケージには以下が同梱されています。

- MP630



- イヤホン



- USB ケーブル(ミニ USB 端子 - USB 端子)



- ライン入力ケーブル



- クイック操作ガイド



## 特色

- MP3/WMA/WMA-DRM10/WAV フォーマットに対応
- FM ラジオ(FM ラジオの録音が可能、20 局が設定可能)
- デジタルボイスレコーダー: 近距離録音(ボイスメモ)と遠距離録音(ミーティングなどでの録音)の録音環境を設定可能
- ワンタッチ録音: 電源オフの状態からでも録音ボタンを長押しすることで内蔵マイクによる録音が可能
- 歌詞表示機能(Winamp 等の歌詞入力に対応したソフトウェアが別途必要)
- ライン入力機能搭載(外付けマイクや CD プレーヤーからのダイレクトエンコーディングが可能)
- 鮮明な表示を提供する白色の表示テキスト(4 行)と有機 EL ディスプレイ
- 予約録音機能(FM ラジオ録音とマイクからの録音に対応)
- 録音品質を高める VAD (Voice Activation Detection)機能
- プレイリストビルダー
- トラックの指定セクションを繰り返し再生できる A-B リピート機能
- トラック再生速度調節機能
- 楽曲/アーティスト名を 12 ヶ国語で表示対応
- データ転送/ストレージが可能な USB フラッシュドライブ(Windows 対応のソフトウェアを付属)
- カスタマイズ可能なユーザーEQ を含む 7 種類のイコライザーモード
- 充電式リチウムイオンバッテリーによる電源供給(フル充電で最大 15 時間の連続再生が可能)
- コンピュータとの接続と高速データ転送を行う Hi-Speed ミニ USB ポート
- 特定時間(15/30/60 分)のアイドリングで起動するスリープモード
- 数秒間のアイドリングで起動し、バッテリーを節約するオートスクリーンセーバー機能搭載
- ローカルと対応する世界各国の現在時刻(RTC)を表示

## システム動作環境

USB ポート搭載のデスクトップまたはノートブック

以下のオペレーションシステムのうちいずれか

- Windows® Me
- Windows® 2000
- Windows® XP
- Mac™ OS 10.0 以降
- Linux™ Kernel 2.4 以降

# ご使用する前に

以下の安全のガイドラインにしたがってご使用ください。



**MP630 は USB ケーブル(ミニ USB 端子-USB 端子)を使用してコンピュータに接続します。各端子が正しく接続されているか確認してください。**

## 通常の使用

- **MP630** のパッケージの開封は注意して行ってください。
- 水や他の液体が **MP630** にかからないようにしてください。
- 湿った/濡れた布で本体ケースを拭かないでください。
- 下記の場所では **MP630** を使用したり、保管したりしないでください。
  - 直射日光の当たる場所
  - エアコン、ヒーターや熱源をもつ機器の近く
  - 直射日光の当たる車の車内

## データのバックアップ

- トランセンドはデータ損失や損傷による一切の責任を負いません。  
定期的にコンピュータやストレージメディアに**MP630** のバックアップをとることをお勧めします。
- **MP630** で高速データ転送を利用するには、コンピュータの **USB** ドライバが **Hi-Speed USB 2.0** 仕様に対応している必要があります。**USB** ドライバの情報についてはご使用のコンピュータ、またはマザーボードのマニュアルを参照ください。

## 警告: 聴覚障害のリスク

1. 習慣的にヘッドホンやイヤホンを使用し、**80** デシベル以上で音楽を聴いていると大きな音でも音量が充分ではないという誤った感覚になることがあります。音量を徐々にコントロールし、耳へのダメージ、リスクを減らしてください。
2. 聴覚を守るために **MP3** プレーヤーの音量を **80** デシベル以下にして、長時間のご使用は避けてください。頭痛、吐き気、聴覚障害などの症状が現れた場合はご使用をやめてください。
3. **MP3** プレーヤーの音量は **100** デシベルまでに制限されています。
4. **MP3** プレーヤーとイヤホンはウォークマン用のフランス規格に準拠しています。(1998年7月24日規定)
5. ヘッドホンを使用する場合は、仕様が付属のイヤホンと同等であることを確認してください。










## 注意事項

1. 電源をオンにする前には**ロック**スイッチが解除されているか確認してください。
2. Windows®の“クイックフォーマット”や“フルフォーマット”で **MP630** をフォーマットしないでください。
3. **MP630** の正しい取り外し方の手順に従って**MP630** をコンピュータから取り外してください。

# 製品概要



図 1. MP630

- A** リセットスイッチ
- B**  **A-B**リピート/録音ボタン
- C**  メニューボタン
- D**  ロックスイッチ
- E** ミニUSBポート(Hi-Speed USB 2.0 対応)
- F**  戻る-巻戻しボタン
- G**  進む-早送りボタン
- H**  再生/一時停止/電源ボタン
- I**  音量アップボタン
- J**  音量ダウンボタン
- K** ライン入力ポート
- L** 有機ELディスプレイ(白色表示テキスト)
- M** マイク
- N**  イヤホンジャック
- O** ネックストラップ取り付け穴



## 有機ELディスプレイ表示



図2. 有機ELディスプレイ

	アイコン	表示
1	スリープモード	オートパワーオフ機能が設定されている場合に表示されます。
2	A-B リpeat/ リピート/ランダムモード	A-B リpeat/リピート/ランダムモード(ノーマル、1曲リpeat、全曲リpeat、ランダム、フォルダリpeat)を表示します。
3	録音設定	録音設定(ラジオ、マイク)を表示します。
4	EQ モード	イコライザーモード(ノーマル、ポップ、ロック、クラシック、ジャズ、バス、ユーザーEQ)を表示します。
5	再生速度	再生速度を表示します。
6	ロック	ロック機能の使用時に表示されます。
7	バッテリー残量	バッテリー残量を表示します。
8	アルバム/アーティスト	アルバム、アーティスト名を表示します。
9	プレイ状態	プレイ状態(再生、一時停止、早送り、巻戻し)を表示します。
10	トラック情報	トラック番号と再生時間を表示します。
11	日付	日付と曜日を表示します。
12	時刻	ローカル(L)と対応する世界各国(W)の現在時刻(RTC)を表示します。

# 基本操作

## バッテリーの充電

USB ケーブルのミニ USB 端子を **MP630** のミニ USB ポートに接続し、USB 端子をデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。**MP630** をコンピュータに接続すると、リチウムイオンバッテリーの充電が開始されます。

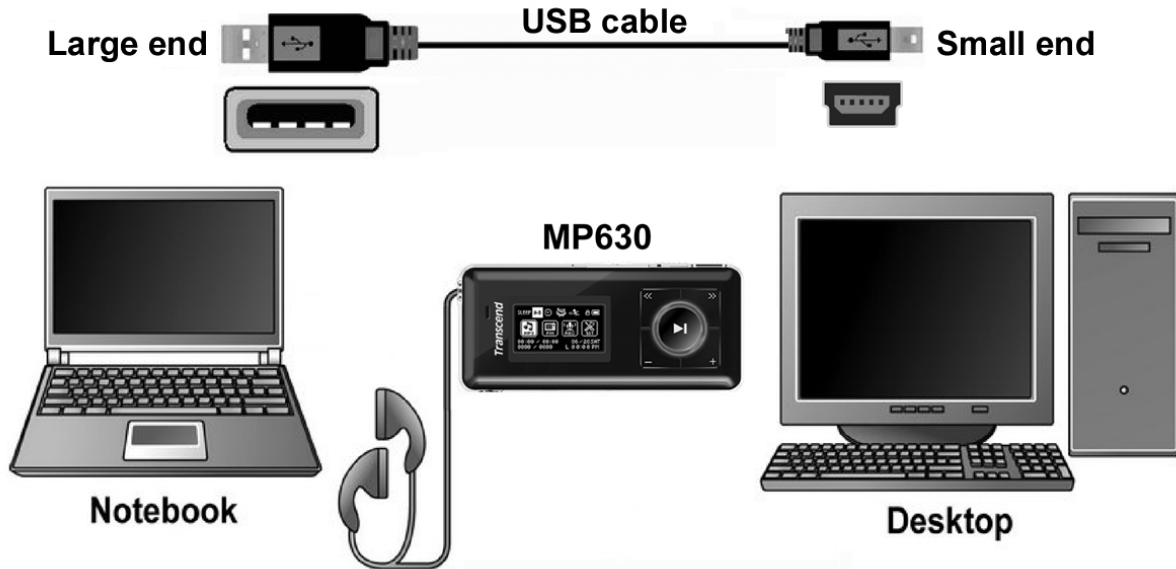

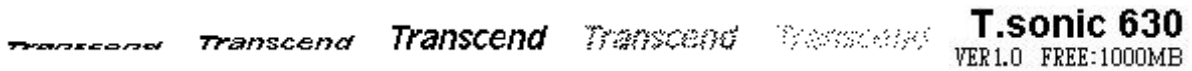




図 3. コンピュータへの接続


## 電源オン

再生/一時停止/電源ボタン  を長押しして電源を入れます。有機 EL ディスプレイにロゴが現れます。スタートアップ画面が消えると **MP630** が利用可能な状態になります。



- ❖ 電源オンには数秒かかります。
- ❖ 電源を入れる際にロックアイコン  が有機 EL ディスプレイに表示された場合、**MP630** のロックスイッチ  が有効になっています。電源を入れる前には、ロックスイッチを解除してください。

## 電源オフ


- 再生/一時停止/電源ボタン  を長押しして電源を切ります。
- ❖ 電源オフには数秒かかります。
- ❖ 電源オフの状態は有機 EL ディスプレイに表示されます。

Transcend

Transcend

Transcend


## トラックの再生

- 再生/一時停止/電源ボタン  を押して、選択した MP3/WMA/WAV/WMA-DRM10 トラックを再生します。


## トラックの一時停止

- トラックの再生中に再生/一時停止/電源ボタン  を押して一時停止します。

## 次のトラックへ進む

- 進む-早送りボタン  を押して次のトラックへ進みます。

## 前のトラックに戻る

- 進む-巻戻しボタン  を押して前のトラックに戻ります。


## 早送り

- 進む-早送りボタン  を押し続けて早送りします。


## 巻戻し

- 進む-巻戻しボタン  を押し続けて巻戻しします。


## 音量を上げる

- 音量アップボタン  を数回押す、または長押しして適度と思われる音量になるように調節します。

## 音量を下げる



- 音量ダウンボタン  を数回押す、または長押しして適度と思われる音量になるように調節します。

## メインメニュー

- いずれのモードが選択されている場合も、メニューボタン  を押すとメインメニューに移動できます。メインメニューから音楽、ラジオ、録音、設定の各モードに移動することができます。

## ボイスレコード

MP630の録音モードではデフォルトで内蔵マイクが設定されています。

- ラジオモードを除くすべてのモード時に(電源オフ状態を含む)、A-B/録音ボタン  を2秒以上押しとMP630の内蔵マイクからの録音が始まります。
- 録音中にA-B/録音ボタン  を2秒以上押しと録音を停止します。
- 録音ファイルは録音モードに保存されます。

## 1曲リピート

詳細は、後のページでご説明しております。設定のリピートモードを参照ください。

## 全曲リピート

詳細は、後のページでご説明しております。設定のリピートモードを参照ください。

## ランダム再生

詳細は、後のページでご説明しております。設定のリピートモードを参照ください。


## フォルダ内のファイルリピート

詳細は、後のページでご説明しております。設定のリピートモードを参照ください。

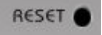
## A-Bリピート

- 音楽モードで音楽を再生させ、リピートしたい部分の始まりでA-B/録音ボタン  を押します。
- リピートを終わらせたい部分でA-B/録音ボタン  を押しと、MP3/WMA/WMA-DRM10/WAVトラックのこの機能で指定された部分が繰り返し再生されます。

## ロック

ロックスイッチ  を“ON”の位置に設定すると、すべてのボタン操作は無効になります。

## リセット

リセットボタン  を3秒～5秒押し続けることでMP630をリセットすることができます。

---

# 音楽モード



MP630はWMA-DRM10フォーマットにのみ対応しています。DRM対応の音楽ファイルを購入する場合はWMA-DRM10フォーマットであるかご確認ください。また、WMA-DRM10フォーマットの音楽ファイルを再生する場合、転送モードをMTP音楽ファイル転送モードに設定してください

## MP3/WMA/WMA-DRM10 ファイルの再生

- 再生/一時停止/電源ボタン を長押しして電源を入れます。初期状態では、画面は音楽モードになっています。



- また、メニューボタン を押してメインメニューを開き、進む-早送りボタン または戻る-巻戻しボタン を押して音楽アイコン を選択し、再生/一時停止/電源ボタン を押すことでも音楽モードを開くことができます。
- 利用可能な MP3/WMA/WMA-DRM10 ファイルがない場合、有機 EL ディスプレイに“\*\*No Files\*\* (ファイルがありません)”メッセージが表示されます。



- 進む-早送りボタン または戻る-巻戻しボタン を押して好みの MP3/WMA/WMA-DRM10 ファイルを選択します。
  - 再生/一時停止/電源ボタン を押して、MP3/WMA/WMA-DRM10 ファイルを再生します。
- ❖ MP630 は、32Kbps～320Kbps レートで圧縮された Mpeg I Layer 3 と WMA ファイルのみに対応しています。


## ファイルナビゲーションモード

ファイルナビゲーションモードによりトラック/ファイル/フォルダ間の移動が簡単に行えます。また、プレイリストのトラックを選択し、再生することができます。

- 音楽モードで、メニューボタン を長押しして、ファイルナビゲーションモードを開きます。

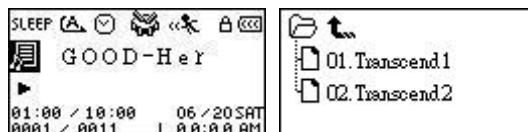








- 進む-早送りボタン または戻る-巻戻しボタン を押してフォルダを選択します。
- 再生/一時停止/電源ボタン を押してフォルダを開き、進む-早送りボタン または戻る-巻戻しボタン を押してファイルを選択します。再生/一時停止/電源ボタン を押すと、選択したファイルを再生します。
- A-B/録音ボタン を押すとプレイリストにトラックを追加します。
- メニューボタン を押すと 1 階層上のフォルダに移動します。
- メニューボタン を繰り返し押すと、ルートディレクトリー[/Root.DIR/] (最上階層のフォルダ)に移動します。

7. ルートディレクトリー[/Root.DIR/](最上階層のフォルダ)でメニューボタン  を押すと、ファイルナビゲーションモードを終了します。

## 音楽モードのファイル削除


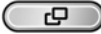




1. 音楽モードで、メニューボタン  を長押しして、ファイルナビゲーションモードを開きます。



2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してフォルダを選択します。
3. 再生/一時停止/電源ボタン  を押してフォルダを開き、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してファイルを選択します。A-B/録音ボタン  を押すと、ファイル削除モードが開きます。
-

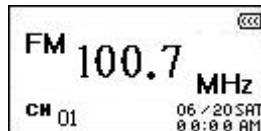
# ラジオモード

## FM ラジオ機能

1. イヤホン  をイヤホンジャックに取り付けます。
2. メニューボタン  を押してメインメニューを開きます。
3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してラジオアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとラジオモードが開きます。







4. FM ラジオの周波数が有機 EL ディスプレイに表示されます。

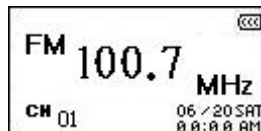


- ❖ 初めてご使用する場合、全チャンネルは一度オートスキャンされ、強い電波を受信した周波数を 20 チャンネル分設定します。これは設定メニューのFMリセットを使用した場合も機能します。



## ラジオチャンネルの選択

ラジオモードではラジオチャンネルをマニュアルで検索することができます。

1. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、FM 周波数を調節し、好みのチャンネルを選択します。(周波数は、各ボタンを一回押すごとに 0.1MHz 単位で調節されます。) 或いは、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を長押しすることで、次のチャンネルをオートスキャンできます。




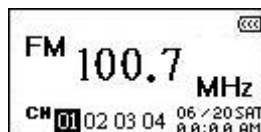
## 音量を上げる/下げる




1. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、適度と思われる音量になるように調節します。

## チャンネルの保存


MP630 のメモリにお好みの 20 チャンネル(CH01~CH20)が保存できます。

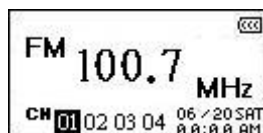
1. お好みのチャンネル(周波数)を選択します。
2. A-B/録音ボタン  を押すと 1 から 20 のチャンネル番号が表示されます。






3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、保存したいチャンネル番号を選択します。
4. A-B/録音ボタン  を押して、選択したチャンネルを保存します。


## 保存したチャンネルの選択

1. ラジオモードで、**A-B/録音**ボタン  を押すと 1 から 20 のチャンネル番号が表示されます。






2. **進む-早送り**ボタン  または**戻る-巻戻し**ボタン  を押して、お好みのチャンネル番号を選択します。
3. **再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと、選択したラジオチャンネルが開始されます。
4. 画面はラジオモードに戻り、選択したチャンネルの FM 周波数を表示します。

## FM 録音

1. お好みのチャンネル(周波数)を選択します。
2. **A-B/録音**ボタン  を 2 秒間押すと録音が始まります。
3. 画面では録音している FM ラジオファイルが表示され、録音モードの[/FMIN.DIR/]のフォルダの中に録音ファイルが保存されます。



4. 録音ファイル名は[Month/DayF001.WAV]から始まり、次のファイル名は[Month/DayF002.WAV]というように順に続きます。
5. 録音中に**再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと録音を一時停止し、再度**再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと録音を再開します。
6. 録音中に**A-B/録音**ボタン  を 2 秒間押すと録音を停止し、画面はラジオモードに戻ります。
7. ラジオモードでは録音されたファイルは[/FMIN.DIR/]のフォルダの中に作成されます。録音ファイル名は[Month/DayF001.WAV]から始まり、次のファイル名は[Month/DayF002.WAV]というように順に続きます。録音ファイルはファイルナビゲーションモードを使ってアクセスすることができます。

	サンプル周波数	チャンネル	1GB	2GB	4GB
FM 録音	Low (8KHz)	2 (stereo)	32 hrs	64 hrs	128 hrs
	Avg (16KHz)	2 (stereo)	16 hrs	32 hrs	64 hrs
	Med (22KHz)	2 (stereo)	12 hrs	24 hrs	48 hrs
	Good (32KHz)	2 (stereo)	8 hrs	16 hrs	32 hrs
	High (44KHz)	2 (stereo)	6 hrs	12 hrs	24 hrs

- ❖ 上表は **MP630** に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。



# 録音モード

## 録音音源







MP630は4タイプの音源(FMラジオ、内蔵マイク、外付けマイク、ライン入力[CDプレーヤー等からの録音])を高品質で録音することができます。

The FM録音についてはFM録音の項目を参照ください。





MP630の内蔵マイクを使用して録音を行う場合、録音デバイスをマイクに設定してください。

## 録音デバイスの選択





デフォルトでは録音デバイスは内蔵マイクに設定されています。設定を変更することで外付けマイクやライン入力による録音をすることができます。

1. ラジオモードを除くすべてのモード時に(電源オフ状態を含む)、A-B/録音ボタン  を2秒以上押しとMP630の内蔵マイクからの録音が始まります。
2. メニューボタン  を押ししてメインメニューを開き、録音デバイスを選択します。
3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押しして設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押しと設定モードが開きます。



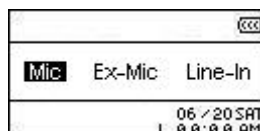
4. 設定モードで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押しして録音設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押しと録音設定メニューが開きます。




5. 録音設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押しして録音デバイスアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押しと録音デバイスモードが開きます。






6. 録音デバイスモードで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押しして録音デバイス(マイク、外付けマイク、ライン入力[CDプレーヤー等からの録音])を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押しして選択項目を設定します。



## 内蔵マイクによる録音

1. ラジオモードを除くすべてのモード時に(電源オフ状態を含む)、**A-B/録音**ボタン  を2秒以上押すと **MP630** の内蔵マイクからの録音が始まります。
2. 録音ファイルが作成され、画面に表示されます。このファイルは録音モードの **[MICIN.DIR/]**フォルダに保存されます。




3. 録音ファイル名は**[Month/DayM001.WAV]**から始まり、次のファイル名は**[Month/DayM002.WAV]**というように順に続きます。
4. 録音中に**再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと録音を一時停止し、再度、**再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと録音を再開します。
5. 録音中に **A-B/録音**ボタン  を2秒以上長押しすると録音を停止し、録音モードに戻ります。
6. 録音ファイルは録音モードに保存され、ファイルナビゲーションモードで検索できます。




内蔵マイクによる録音	サンプル周波数	チャンネル	1GB	2GB	4GB
	Low (8KHz)	1 (mono)	64 hrs	128 hrs	256 hrs
	Avg (16KHz)	1 (mono)	32 hrs	64 hrs	128 hrs
	Med (22KHz)	1 (mono)	24 hrs	48 hrs	96 hrs
	Good (32KHz)	1 (mono)	16 hrs	32 hrs	64 hrs
	High (44KHz)	1 (mono)	12 hrs	24 hrs	48 hrs

- ❖ 上表は **MP630** に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。
- ❖ 録音品質を向上させるには、**MP630** のマイクをボイス録音の音源に近づけてください。

## 外付けマイクによる録音

1. 録音デバイスモードで、録音デバイスとして**外付けマイク**を選択します。
2. 外付けマイクを **MP630** のライン入力ポートに接続します。
3. **A-B/録音**ボタン  を2秒以上押すと**外付けマイク**を使用した録音が始まります。
4. 録音ファイルが作成され、画面に表示されます。このファイルは録音モードの **[MICIN.DIR/]**フォルダに保存されます。




5. 録音ファイル名は**[Month/DayM001.WAV]**から始まり、次のファイル名は**[Month/DayM002.WAV]**というように順に続きます。
6. 録音中に**再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと録音を一時停止し、再度、**再生/一時停止/電源**ボタン  を押すと録音を再開します。
7. 録音中に **A-B/録音**ボタン  を2秒以上長押しすると録音を停止し、録音モードに戻ります。
8. 録音ファイルは録音モードに保存され、ファイルナビゲーションモードで検索できます。

外付けマイクによる録音	サンプル周波数	チャンネル	1GB	2GB	4GB
	Low (8KHz)	1 (mono)	64 hrs	128 hrs	256 hrs
	Avg (16KHz)	1 (mono)	32 hrs	64 hrs	128 hrs
	Med (22KHz)	1 (mono)	24 hrs	48 hrs	96 hrs
	Good (32KHz)	1 (mono)	16 hrs	32 hrs	64 hrs
	High (44KHz)	1 (mono)	12 hrs	24 hrs	48 hrs




❖ 上表は **MP630** に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。

❖ 録音品質を向上させるには、外付けマイクをボイス録音の音源に近づけてください。

## ライン入力による録音

1. 録音デバイスモードで、録音デバイスとしてライン入力を選択します。
2. ライン入力ケーブルを **MP630** のライン入力ポートに接続し、もう一方のケーブル端子を音源となるデバイス(CD プレーヤー等)に接続します。
3. **A-B/録音** ボタン  を 2 秒以上押すとライン入力接続による録音が始まります。
4. 録音ファイルが作成され、画面に表示されます。このファイルは録音モードの **[/LINEIN.DIR/]** フォルダに保存されます。











5. 録音ファイル名は **[Month/DayL001.WAV]** から始まり、次のファイル名は **[Month/DayL002.WAV]** というように順に続きます。
6. 録音中に再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音を一時停止し、再度、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音を再開します。
7. 録音中に **A-B/録音** ボタン  を 2 秒以上長押しすると録音を停止し、録音モードに戻ります。
8. 録音ファイルは録音モードに保存され、ファイルナビゲーションモードで検索できます。

ライン入力による録音	サンプル周波数	チャンネル	1GB	2GB	4GB
	Low (8KHz)	2 (stereo)	32 hrs	64 hrs	128 hrs
	Avg (16KHz)	2 (stereo)	16 hrs	32 hrs	64 hrs
	Med (22KHz)	2 (stereo)	12 hrs	24 hrs	48 hrs
	Good (32KHz)	2 (stereo)	8 hrs	16 hrs	32 hrs
	High (44KHz)	2 (stereo)	6 hrs	12 hrs	24 hrs

❖ 上表は **MP630** に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。

## 録音ファイルの再生








1. メニューボタン  を押してメインメニューを開きます。
2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音モードが開きます。
3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して好みのファイル ([Month/DayF00x.WAV]、[Month/DayM00x.WAV]、[Month/DayL00x.WAV]) を選択します。
4. 再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択したファイルが再生します。

## ファイルナビゲーションモード

ファイルナビゲーションモードによりトラック/ファイル/フォルダ間の移動が簡単に行えます。

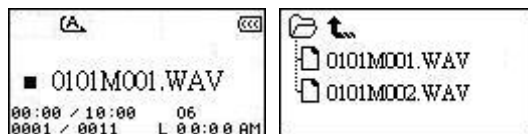
1. 録音モードで、メニューボタン  を長押しして、ファイルナビゲーションモードを開きます。









2. 再生/一時停止/電源ボタン  を押してフォルダを開き、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してファイル ([Month/DayM00x.WAV] または [Month/DayL00x.WAV]) を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択したファイルを再生します。
3. メニューボタン  を押すと 1 階層上のフォルダに移動します。
4. メニューボタン  を繰り返し押すと、ルートディレクトリー [/Root.DIR/] (最上階層のフォルダ) に移動します。
5. ルートディレクトリー [/Root.DIR/] (最上階層のフォルダ) でメニューボタン  を押すと、ファイルナビゲーションモードを終了します。

## 録音モードに保存したファイルの削除






1. 録音モードで、メニューボタン  を長押しして、ファイルナビゲーションモードを開きます。



2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してフォルダを選択します。
3. 再生/一時停止/電源ボタン  を押してフォルダを開き、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してファイルを選択します。A-B/録音ボタン  を押すと、ファイル削除モードが開きます。

# 設定





## 設定モードを開く

1. メニューボタン  を押してメインメニューを開きます。
2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと設定モードが開きます。






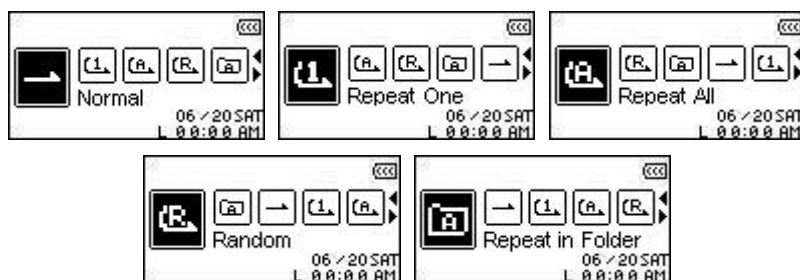
## リピートモード

お好みのリピートモード(ノーマル再生、1曲リピート、全曲リピート、ランダムリピート、フォルダ内のファイルリピート)を選択します。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してリピートアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとリピートモードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してリピートモードを選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押して設定すると設定メニューに戻ります。






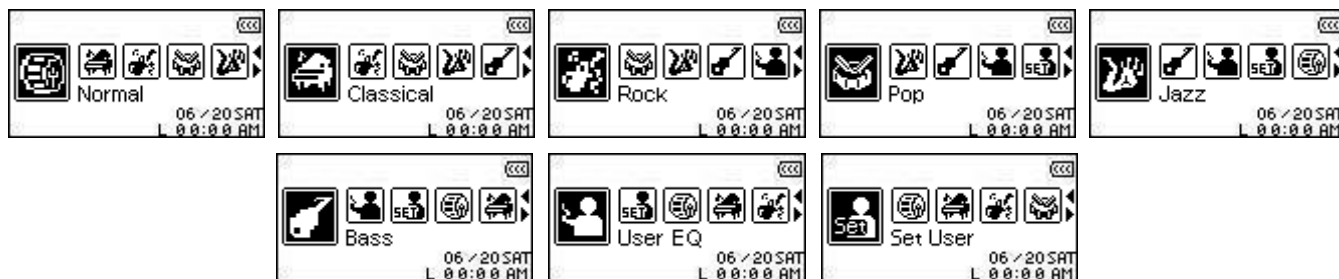
## イコライザー(EQ)モード

お好みの EQ モード(ノーマル、ポップ、ロック、クラシック、ジャズ、バス、ユーザーEQ)を選択します。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してイコライザーアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとイコライザーモードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してイコライザーモードを選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押して設定すると設定メニューに戻ります。







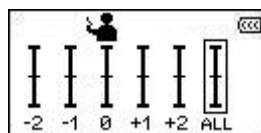
## ユーザーEQ


ユーザーEQは5種類のイコライザーの設定をカスタマイズしてお好みのサウンドを楽しむことができます。

1. イコライザーモードで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してユーザーEQアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとユーザーEQモードが開きます。



2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して調節するイコライザーの周波数帯(80Hz - 250Hz - 1KHz - 4KHz - 12KHz)を選択します。音量アップボタン  または音量ダウンボタン  を押して、-8dBから+7dB間でイコライザーレベルを1.0dB単位で設定します。







3. 再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、設定したユーザーEQを保存し、イコライザーモードに戻ります。



## スクリーンセーバー


特定時間(5/10/30秒)にボタン操作がない場合、スクリーンセーバー(1. 無表示、2. 時刻表示、3. 曲名、4. イメージ1、5. イメージ2)を起動するタイマーを設定します。

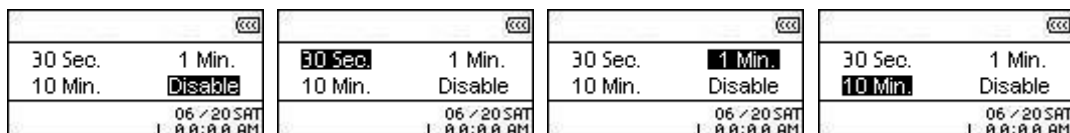
例. ボタン操作が5秒間ない場合、スクリーンは無表示状態になります。




1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してスクリーンセーバーアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとスクリーンセーバーモードが開きます。

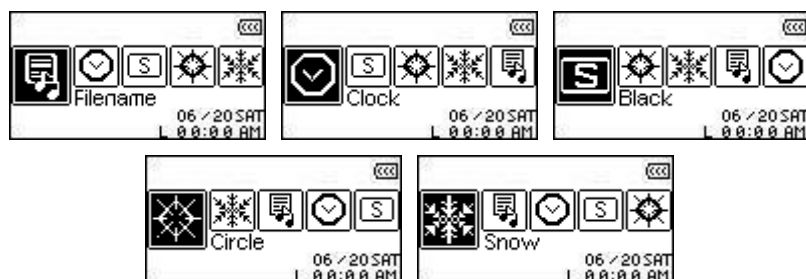


2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、スクリーンセーバーを起動するタイマーの時間(Always Off [常にオフ] - 30 Sec [30秒] - 1 Min [10分] - 10 Min [30分])を

選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択した時間を設定します。設定メニューに戻ります。







3. タイマーの時間を設定後、表示させるスクリーンセーバーを選択します。
4. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、無表示、RTC、曲名、イメージ 1、イメージ 2 アイコンを選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択したスクリーンセーバーを設定し、設定メニューに戻ります。






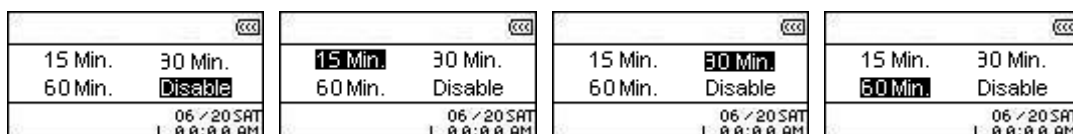
## スリープ

特定時間(10/30/60分)のアイドリング後に**MP630**の電源を自動的にオフにするタイマーを設定します。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してスリープアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとスリープモードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、パワーセーブを起動するタイマーの時間(OFF [オフ] - 15 Min [15分] - 30 Min [30分] - 60 Min [60分])を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択した時間を設定し、設定メニューに戻ります。






## コントラスト

有機ELディスプレイのコントラストを設定します。高いコントラストを設定するとバッテリーの消費が速くなります。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してコントラストアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとコントラストモードが開きます。



2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、コントラストレベルを調節します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、調節したコントラストレベルを設定し、設定メニューに戻ります。






## 言語

楽曲/アーティスト名を表示する言語を設定します。**MP630**は12ヶ国語に対応しています。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して言語アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと言語モードが開きます。



2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、言語を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択した言語を設定し、設定メニューに戻ります。









## 歌詞表示

トラックの再生中に歌詞を有機 EL ディスプレイに表示させます。

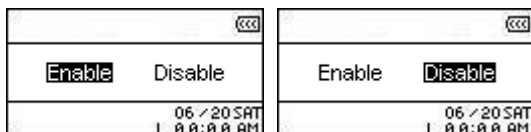
(Winamp 等の歌詞入力に対応したソフトウェアが別途必用です。詳細は下記リンクを参照ください。

[http://www.transcend.co.jp/support/faq/Jp/FAQ\\_510\\_jp.htm](http://www.transcend.co.jp/support/faq/Jp/FAQ_510_jp.htm))

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して歌詞表示アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと歌詞表示モードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、歌詞表示のオン/オフを選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと設定を保存し、設定メニューに戻ります。






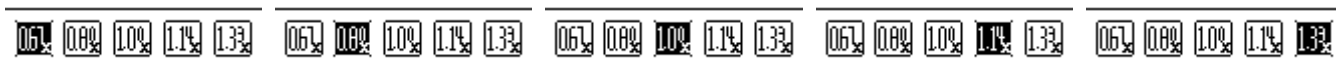
## 再生速度

お好みの再生速度を選択します。(0.67x、0.8x、1x、1.14x、1.33x)

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して再生速度アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと再生速度モードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、再生速度(0.67x – 0.8x – 1.0x – 1.14x – 1.33x)を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択した再生速度を設定し、設定メニューに戻ります。






## FM リセット

保存されたラジオチャンネルをリセットします。次回、ラジオモードを開いたときに MP630 は自動的に強い電波を受信した周波数を 20 チャンネル分設定します。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して FM リセットアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと FM リセットモードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、リセットの YES(はい) / NO(いいえ)を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択項目を確定し、設定メニューに戻ります。

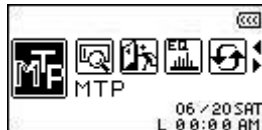
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
Enable	Disable	Enable	Disable
	06 / 20 SAT L 0 0:0 0 AM		06 / 20 SAT L 0 0:0 0 AM




## 音楽ファイル転送モード

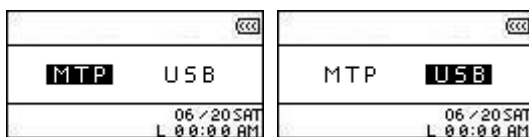
WMA-DRM10 フォーマットの音楽ファイルを再生する場合または Windows Media Player 10 を使用している場合、**MP630** がコンピュータとの音楽ファイルの転送や同期を行うために **MTP (Media Transfer Protocol)** 音楽ファイル転送モードを選択する必要があります。

Mac または Linux コンピュータをご使用の場合は、**USB 音楽ファイル転送モード** を選択してください。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して音楽ファイル転送モードアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと音楽ファイル転送モードが開きます。







2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、**MTP** または **USB** を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択項目を確定し、設定メニューに戻ります。






3. **MTP** モードでファイルを転送する場合、すべての MP3/WMA ファイルは音楽フォルダに、その他のファイルはデータフォルダに保管されます。
4. **USB** モードは WMA-DRM10 フォーマットに対応していません。ファイルは **MP630** に対応するドライブ番号にドラッグ&ドロップで転送できます。

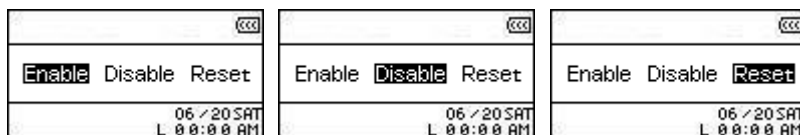
## プレイリスト管理

**MP630** のプレイリストを管理することができます。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してプレイリスト管理アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとプレイリスト管理モードが開きます。



2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、プレイリストの有効、無効、リセットを選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択項目を確定し、設定メニューに戻ります。



3. プレイリスト管理機能を有効にすると、次回から音楽モードを開くとプレイリストを再生することができます。

## 情報

ファームウェアのバージョンや **MP630** の空きメモリ容量が有機 EL ディスプレイで確認できます。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して情報アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと情報画面が開きます。







# 時刻設定

MP630 の時刻設定メニューには **RTC (リアルタイム時計)**、**世界時計**、**DST (サマータイム)**が含まれており、お好みに合わせてカスタマイズが可能です。

## リアルタイム時計(RTC)





RTC ではローカルの日付と時刻の設定/表示が可能です。

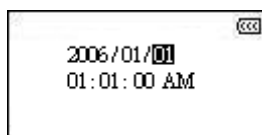
1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して時刻設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと時刻設定メニューが開きます。








2. 時刻設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して RTC アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと RTC モードが開きます。

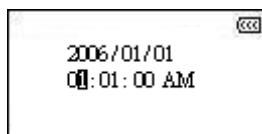



3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、月、日、年を切り換えます。それぞれを音量アップボタン  または音量ダウンボタン  を押して、日付を変更します。



4. 進む-早送りボタン  を押すと、RTC 時刻設定に進みます。





5. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、時間と分を切り換えます。それぞれを音量アップボタン  または音量ダウンボタン  を押して、時刻を変更します。







6. 再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、変更した日付と時刻を設定し、時刻設定メニューに戻ります。

## 世界時計

**MP630** は異なるタイムゾーンのローカル時刻を表示することができます。この機能は海外旅行等に便利です。

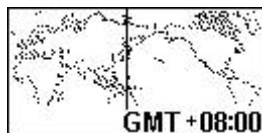
1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して時刻設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと時刻設定メニューが開きます。






2. 時刻設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して世界時計アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと世界時計モードが開きます。







3. 世界時計機能を有効にするとタイムゾーン設定画面が表示されます。







4. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、タイムゾーンを設定します。
5. 再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、変更した日付と時刻を設定し、時刻設定メニューに戻ります。

## サマータイム(DST)




MP630 はサマータイムを設定することができ、ローカル時刻の夏時間と冬時間を表示します。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して時刻設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと時刻設定メニューが開きます。



2. 時刻設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して DST アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと DST モードが開きます。



3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、DST 機能の **ENABLE** (有効) / **DISABLE** (無効) を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択を設定し、時刻設定メニューに戻ります。







4. DST 機能を有効にすると設定したタイムゾーンの日付にしたがって自動的に時刻が調節されます。

# 録音設定

MP630は録音設定メニューで録音品質、録音環境、録音デバイス、VAD (Voice Activation Detection)、予約録音を設定することができます。

## 録音品質




録音品質(8KHz、16KHz、22KHz、32KHz、44KHz)を設定します。WAV ファイルを保存する際に高い品質ほどより多くのメモリ容量を必要とします。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音設定メニューが開きます。



2. 録音設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音品質アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音品質モードが開きます。



3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音品質設定(Low – Avg – Med – Good – High)を切り換えます。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択した録音品質を設定し、録音設定メニューに戻ります。







録音品質	サンプル周波数	チャンネル	1GB	2GB	4GB
	Low (8KHz)	1 (stereo/mono)	32/64 hrs	64/128 hrs	128/256 hrs
	Avg (16KHz)	1 (stereo/mono)	16/32 hrs	32/64 hrs	64/128 hrs
	Med (22KHz)	1 (stereo/mono)	12/24 hrs	24/48 hrs	48/96 hrs
	Good (32KHz)	1 (stereo/mono)	8/16 hrs	16/32 hrs	32/64 hrs
	High (44KHz)	1 (stereo/mono)	6/12 hrs	12/24 hrs	24/48 hrs

- ❖ 上表は MP630 に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。
- ❖ 録音品質を向上させるには、MP630 のマイクをボイス録音の音源に近づけてください。
- ❖ FM 録音はステレオで録音され、マイク録音はモノラルで録音されます。ライン入力録音は使用するライン入力デバイスによって異なります。



## 録音環境




録音環境に合わせて **MP630** の内蔵マイクの感度を設定します。ボイスメモを作成する場合は近距離録音、ミーティング等を録音する場合は遠距離録音を選択します。

1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音設定メニューが開きます。



2. 録音設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音環境アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音環境モードが開きます。







3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音環境 (近距離録音または遠距離録音) を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択した録音環境を設定し、録音設定メニューに戻ります。







## 録音デバイス




録音デバイス(内蔵マイク、外付けマイク、ライン入力[CDプレーヤー等からの録音])を設定します。

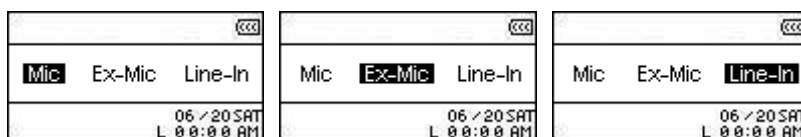
1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音設定メニューが開きます。



2. 録音設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音デバイスアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音デバイスモードが開きます。







3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音デバイス(内蔵マイク、外付けマイク、ライン入力[CDプレーヤー等からの録音])を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと、選択した録音デバイスを設定し、録音設定メニューに戻ります。



## VAD (Voice Activation Detection)




VAD機能により **MP630** は音声を検知したときに録音を開始します。音声がなくなった場合、再び音声を検知するまで録音を停止します。

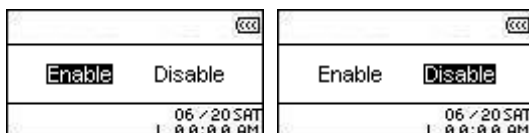
1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して録音設定アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと録音設定メニューが開きます。



2. 録音設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押してVADアイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すとVADモードが開きます。







3. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、VADの **ENABLE** (有効) / **DISABLE** (無効) を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択を設定し、録音設定メニューに戻ります。






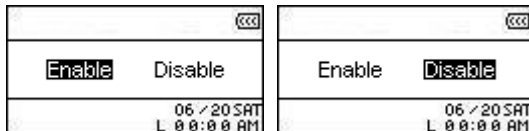
## 予約録音

タイマーを設定し、**FM** 録音、内蔵マイク/外付けマイクによる録音を自動的に開始します。

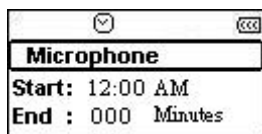
1. 設定メニューで、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して予約録音アイコン  を選択し、再生/一時停止/電源ボタン  を押すと予約録音モードが開きます。






2. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、VADの **ENABLE** (有効) / **DISABLE** (無効) を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択を設定します。







3. 予約録音機能を有効にすると予約録音設定画面が表示されます。








4. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、録音する音源(FM ラジオ、内蔵マイク、外付けマイク)を選択します。再生/一時停止/電源ボタン  を押すと選択を設定します。

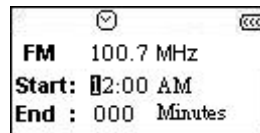


5. FM ラジオを選択した場合、予約録音する FM 周波数を設定します。音量アップボタン  または音量ダウンボタン  を押して、周波数は、各ボタンを一回押すごとに 0.1MHz 単位で調節されます。或いは、進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を長押しすることで、次のチャンネルをオートスキャンできます。

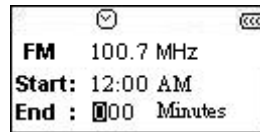



6. 再生/一時停止/電源ボタン  を押して、予約録音の時刻設定に進みます。

7. 進む-早送りボタン  または戻る-巻戻しボタン  を押して、時間、分を切り換え、音量アップボタン  または音量ダウンボタン  を押して、時刻を変更します。



8. 再生/一時停止/電源ボタン  を押して、予約録音の録音停止時間設定に進みます。



9. 再生/一時停止/電源ボタン  を押すと設定を確定し、予約録音メニューに戻ります。

# ドライバのインストール

## Windows® Me/2000/XP へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。これらの OS 上では **MP630** はデフォルトでサポートされています。利用可能な USB ポートに接続するだけで、OS 側でデバイスに必要なファイルをインストールします。マイコンピュータで、新たに割り当てられたリムーバブルディスクのドライブ番号が確認できます。

## Mac™ OS 10.0 以降へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。利用可能な USB ポートに接続するだけで、OS 側で自動認識します。(USB ドライバのアップデートが必要な場合があります。)

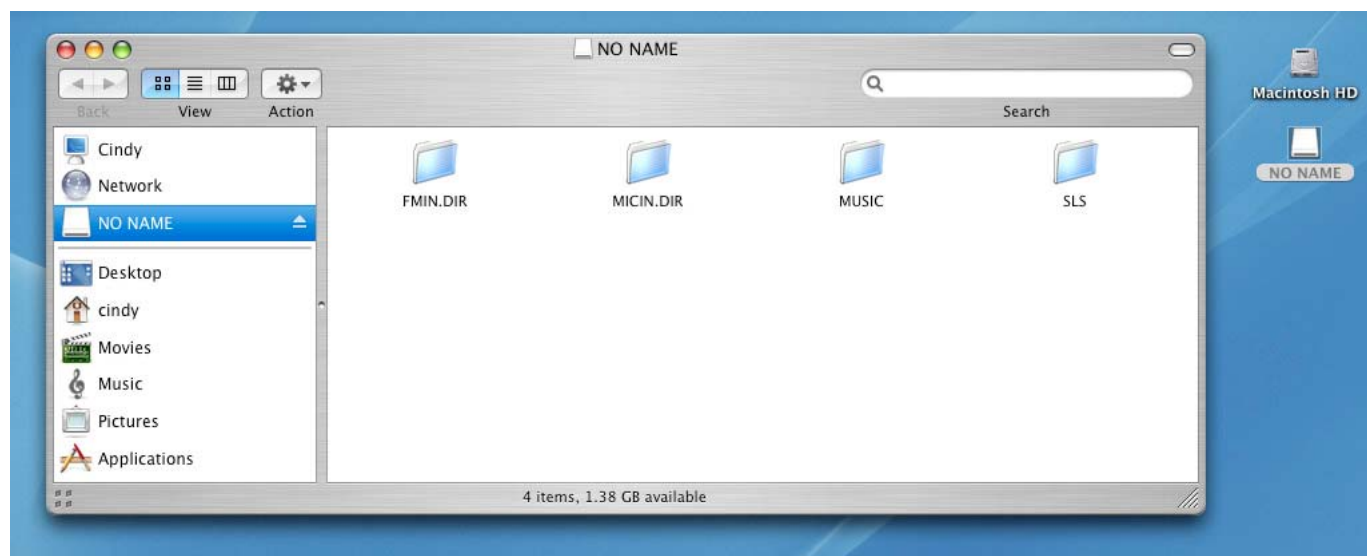


図 4. Mac へのドライバのインストール

## Linux™ Kernel 2.4 以降へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。利用可能な USB ポートに **MP630** を接続します。

1. まず、**MP630** のディレクトリーを作成します。

例: `mkdir /mnt/MP630`

2. **MP630** を取り付けます。

例: `mount -a -t msdos /dev/sda1 /mnt/MP630`

1. コンピュータに接続している時、**MP630** はファイル転送のみ可能です。この時、ファイルの再生や録音はできません。再生または録音する場合は、コンピュータから **MP630** を取り外してからご利用ください。



2. **Windows** で **MP630** をフォーマットしないでください。
3. 音楽ファイル(MP3/WMA/WMA-DRM10/WAV)はルートディレクトリー[/Root.DIR/]から 4 階層以内のフォルダに保存してください。
4. **MP630** では、ファイル名は半角で 128 字以内に限られています。

## コンピュータへの接続



WMA-DRM10フォーマットの音楽ファイルを再生する場合またはWindows Media Player 10を使用している場合、MP630がコンピュータとの音楽ファイルの転送や同期を行うためにMTP (Media Transfer Protocol)音楽ファイル転送モードを選択する必要があります。

1. USB ケーブルのミニ USB 端子を MP630 のミニ USB ポートに接続し、USB 端子をデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。MP630 をコンピュータに接続すると、リチウムイオンバッテリーの充電が開始され、ファイルの転送を行うことができます。

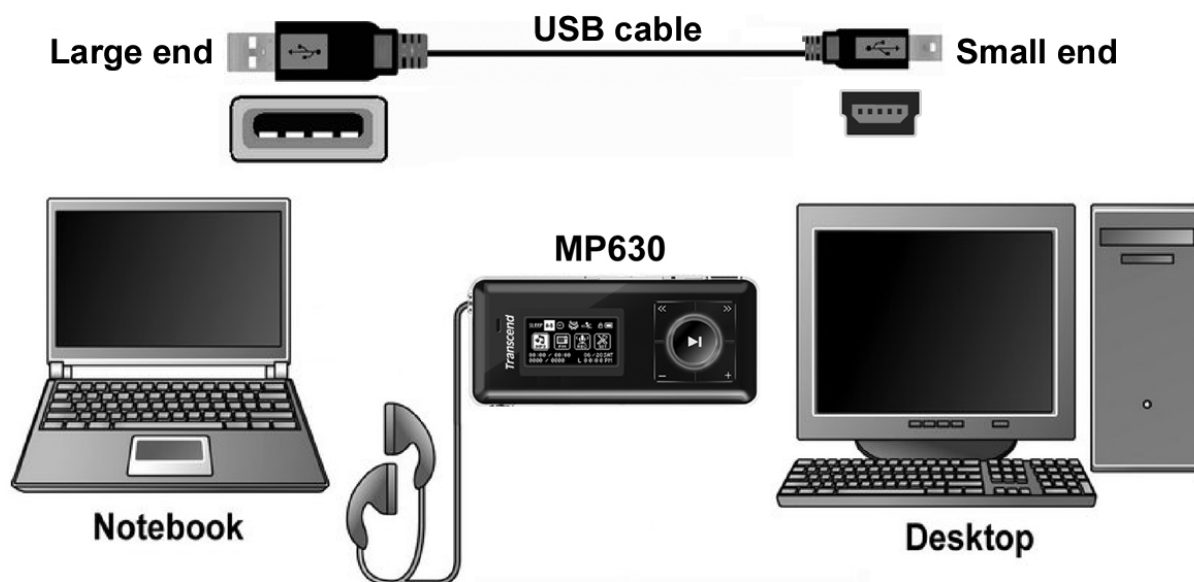


図 5. コンピュータへの接続

## ファイルのダウンロードとアップロード



**WMA-DRM10**フォーマットの音楽ファイルを再生する場合または**Windows Media Player 10**を使用している場合、**MP630**がコンピュータとの音楽ファイルの転送や同期を行うために**MTP (Media Transfer Protocol)**音楽ファイル転送モードを選択する必要があります。

**MP630**で音楽を楽しむにはMP3/WMA/WMA-DRM10ファイルをプレーヤーにダウンロードする必要があります。

1. **Windows OS**をご使用の場合、コンピュータを起動して**MP630**を接続する前に**Windows Media Player**のバージョンを確認してください。**Windows Media Player 10**をご使用の場合または**WMA-DRM10**フォーマットの音楽ファイルを再生する場合、設定の**音楽ファイル転送モード**の項目を参照ください。
2. **USB**アダプタの**ミニUSB**端子を**MP630**の**ミニUSB**コネクタに接続し、**USB**端子をデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な**USB**ポートに接続します。**MP630**をコンピュータに接続すると、リチウムイオンバッテリーの充電が開始され、ファイルの転送を行うことができます。

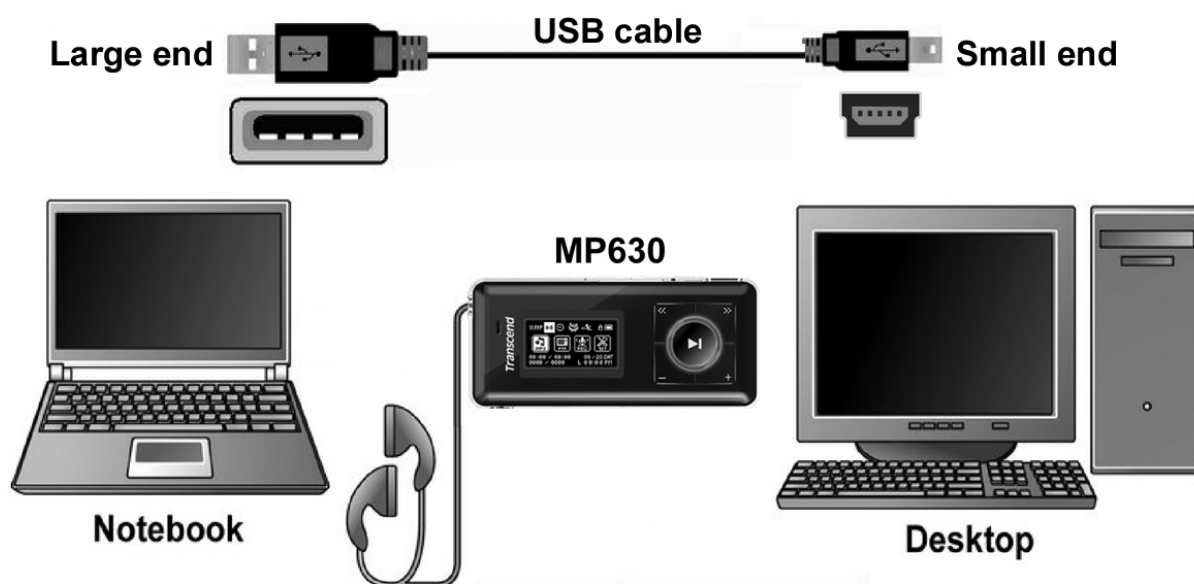


図 6. ファイルのダウンロードとアップロード

3. コンピュータに接続すると、MP630 のスクリーンに“**READY**”メッセージが表示され、ファイルの転送が可能な状態であることを示します。Windows®をご使用の場合、MP630 に対応する新しく割り当てられたドライブ番号のリムーバブルディスクドライブがマイコンピュータで確認できます。



図 7. マイコンピュータ(例: Removable Disk [F:])

4. MTP メディア転送モードで Eindows Media Player 10 を使用すると、WMA-DRM10フォーマットの音楽ファイルは MP630のMTP フォルダに転送、同期されます。また、他のファイルはデータフォルダに移されます。USB 音楽ファイル転送モードでは、ドラッグ&ドロップですべてのファイルを MP630 に対応するリムーバブルディスクに移動できます。このとき、プレーヤーのスクリーンにはファイル転送中を示す“**WRITE**”メッセージが表示されます。ファイルの転送が完了するとプレーヤーのスクリーンは“**READY**”メッセージに戻ります。



5. コンピュータへのファイルのアップロードを行う場合、有機 EL ディスプレイには転送中を示す“**READ**”メッセージが表示されます。ファイルの転送が完了するとプレーヤーのスクリーンは“**READY**”メッセージに戻ります。



6. MP630 をコンピュータから取り外す場合は、必ずコンピュータスクリーン下側の Windows®のツールバーにある“ハードウェアの安全な取り外し”アイコンをクリックし、正しい方法で取外しを行ってください。



図 8. アイコン(Safely Remove Hardware)

## MP630 の正しい取り外し方



MP630を取り外す前に、有機ELディスプレイが**READ/WRITE**の状態を表示していないことを確かめてください! この時にMP630を外すとファイルやMP630自体にダメージを与える要因になります。

### Windows® Me/2000/XP から MP630 を取り外すには

1. システムトレイにあるハードウェア アイコンを選択してください。
2. 'Safely Remove Hardware' ハードウェアの安全な取り外しというポップアップウィンドウが現れます。クリックして続けます。



図 9. ポップアップウィンドウ(Safely Remove Hardware)

3. "The 'USB Mass Storage Device' device can now be safely removed from the system."デバイスが安全にシステムから外すことができますというメッセージボックスが現れます。MP630 を取り外してください。



図 10. メッセージボックス(Safe to Remove Hardware)

### Mac™ OS 10.0 以降から MP630 を取り外すには

MP630 のディスクアイコンをドラッグ&ドロップでゴミ箱に入れてください。それから USB ポートから MP630 を外してください。

### Linux™ Kernel 2.4 以降から MP630 を取り外すには

`umount /mnt/ MP630` を実行し、USB ポートから MP630 を外してください。



# Transcend Digital Music Player Utility

**MP630** には便利なソフトウェアが付属されています。**MP630** ユーティリティプログラムを使用する前には、このセクションを参照ください。

- ❖ **MP630** ユーティリティは Mac™や Linux™の OS には対応していません。
- ❖ **MP630** ユーティリティを利用するためには、Windows® OS に**管理者**としてログインする必要があります。

## MP630 ユーティリティのインストール

1. お好みの言語を選択し、**OK** ボタンをクリックして続けます。

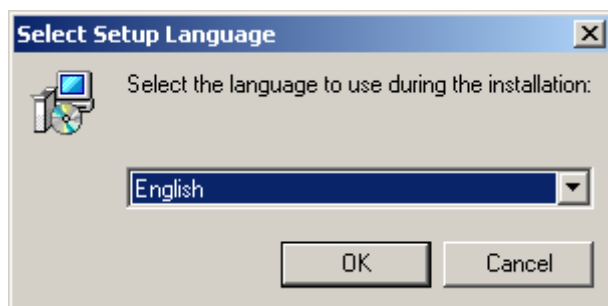


図 11. 言語の選択

2. インストールシールドウィザードが現れます。**Next** ボタンをクリックして続けます。インストールシールドウィザードが **MP630** ユーティリティのインストール手順をガイドします。

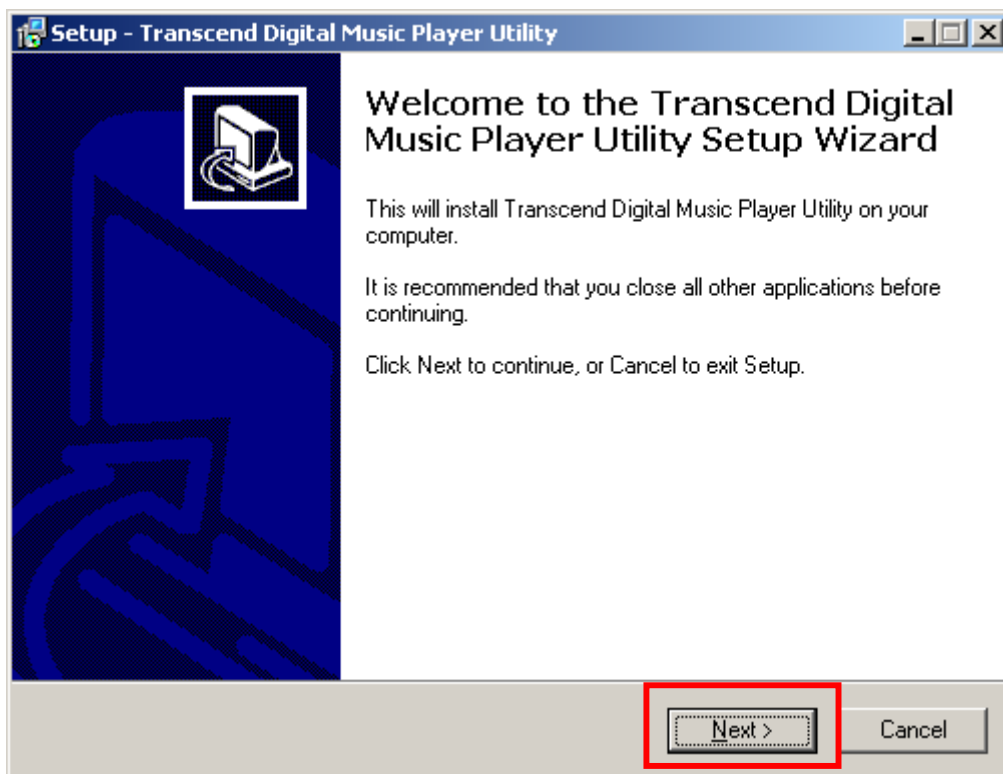


図 12. MP630 ユーティリティのインストールシールドウィザード

3. **MP630** ユーティリティのインストールが完了したら、**Finish** ボタンをクリックしてウィザードを終了します。

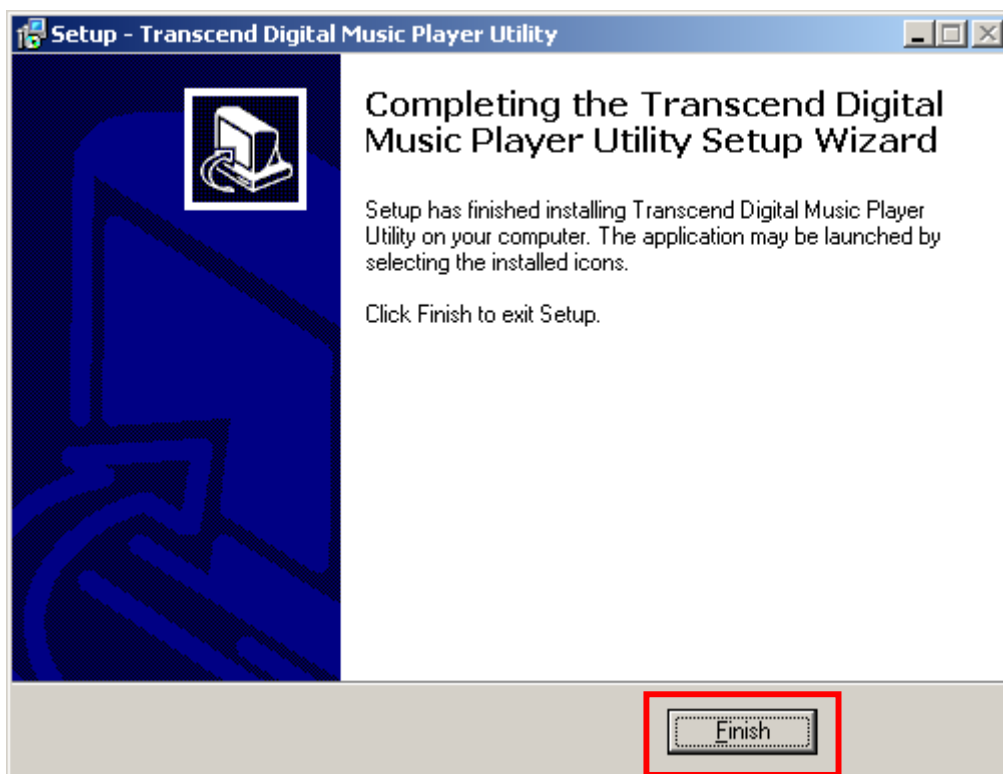



図 13. インストールの完了

4. **MP630** ユーティリティは“ **start** -> Programs -> Transcend -> Transcend Digital Music Player Utility.”を実行して起動させます。

## MP630 ユーティリティの使用

MP630 ユーティリティには下記の機能が含まれています。

- PC ロック機能
- パーティション&セキュリティ機能



図 14. MP630 ユーティリティのメニュー

❖ **MP630 ユーティリティ**を利用するためには、Windows® OS に**管理者**としてログインする必要があります。

# PC ロック機能

PC ロック機能を設定すると、MP630 をお使いのコンピュータのキーとして使用でき、権限のないユーザーからコンピュータを保護することができます。

- ❖ PC ロック機能は Mac™や Linux™の OS には対応していません。
- ❖ PC ロック機能を利用するためには、Windows® OS に**管理者**としてログインしている必要があります。

## Windows® Me/2000/XP での PC ロック機能

1. MP630 ユーティリティウィンドウの PC ロックボタンをクリックします。



図 15. PC ロック

2. PC ロック設定ウィンドウが表示されます。“Enable PC-Lock (PC ロック有効)”の項目にチェックを入れます。

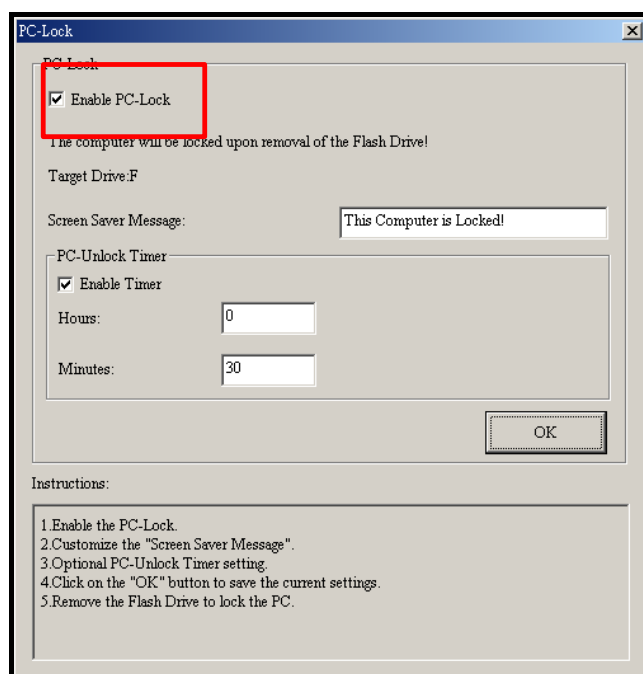


図 16. PC ロックの設定

3. “Enable PC-Lock (PC ロック有効)”にチェックを入れた後、コンピュータがロックされている間にスクリーンに表示されるテキストを入力します。

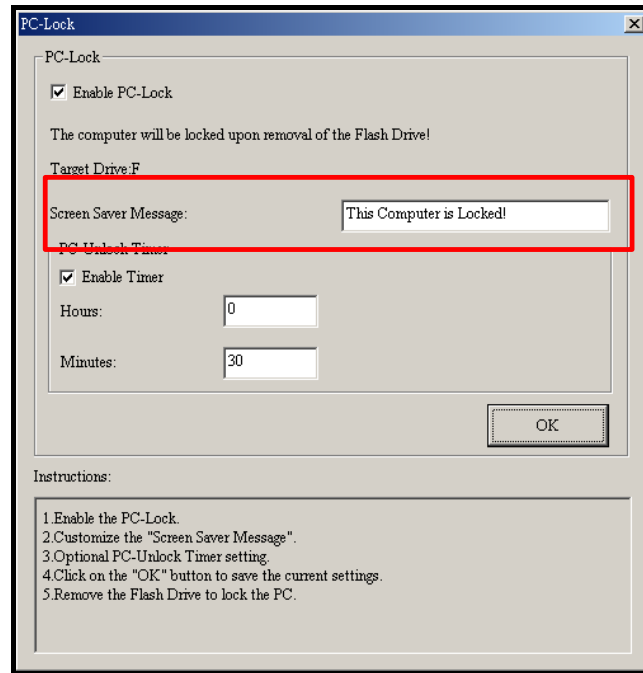


図 17. スクリーンセーバーテキスト

4. コンピュータのロックを自動的に解除するタイマーを設定する場合、“Enable Timer (タイマー有効)”の項目にチェックを入れます。Hours(時間)と Minutes(分)を入力して、ロックする時間を設定します。設定時間が経過するとコンピュータのロックは自動的に解除されます。

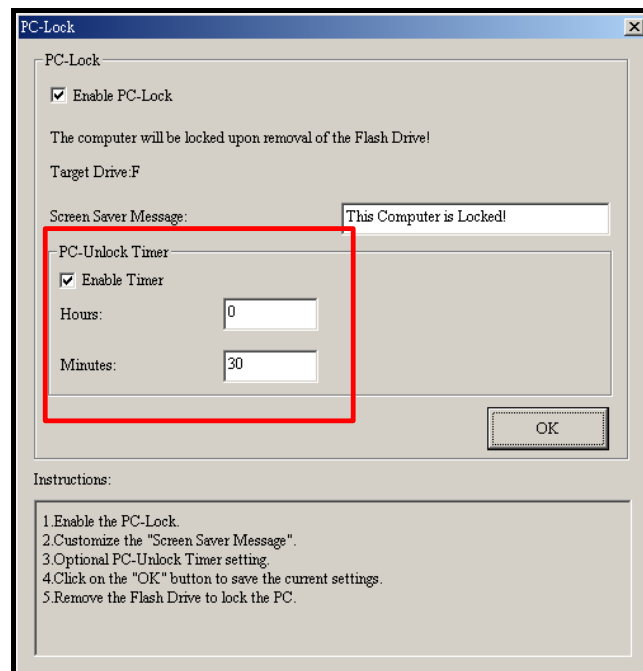


図 18. PC ロックタイマー

5. **OK** ボタンをクリックすると PC ロックの設定が有効になります。

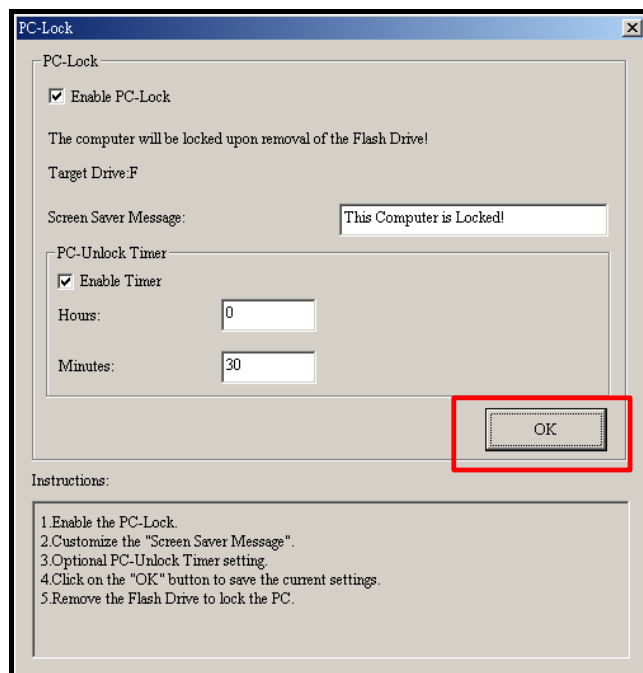


図 19. PC ロックの適用

## コンピュータのロック

PC ロック機能を設定後、**MP630** をコンピュータから取り外すとご使用のコンピュータはロックされます。コンピュータがロックされている場合、設定したテキストがスクリーンセーバーとして表示されます。

## コンピュータのロック解除

コンピュータのロックを解除する場合は、**MP630** をコンピュータに取り付けてください。ロック状態を表示する画面が消え、コンピュータを自由に使用することが可能になります。尚、設定したロック時間が経過した場合、コンピュータのロックは自動的に解除されます。

## パーティション&セキュリティ機能

MP630に個人情報を保護するためのパスワード付プライベートディスクエリアを設定できます。MP630のディスクをパブリックエリアとプライベートエリアに分け、プライベートエリアへアクセスするにはパスワードを使ってMP630にログインする必要があります。

- ❖ パーティション&セキュリティ機能はMac™やLinux™のOSには対応していません。
- ❖ パーティション&セキュリティ機能を利用するためには、Windows® OSに**管理者**としてログインしている必要があります。

### Windows® Me/2000/XP でのパーティション&セキュリティ機能

1. MP630ユーティリティウィンドウのパーティションボタンをクリックします。



図 20. パーティション

2. パーティションウィンドウが表示されます。ディスクパーティションバーをスライドさせMP630のパブリックディスクエリアとプライベートディスクエリアがお好みの容量になるように調整します。

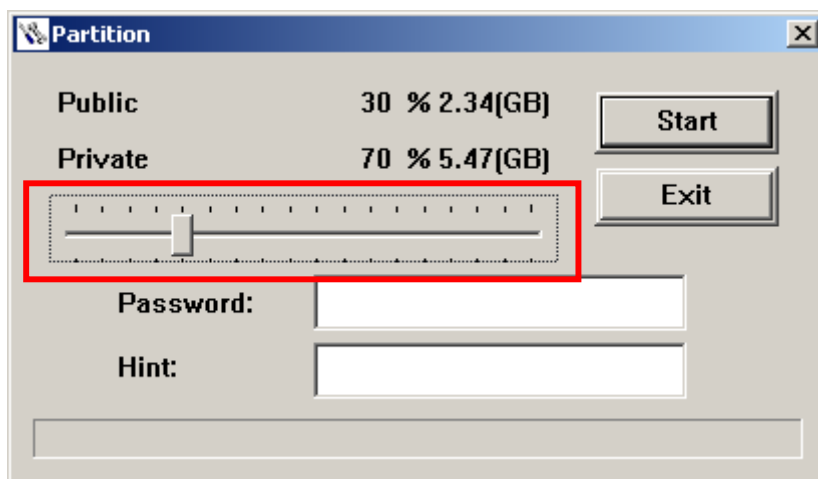


図 21. パーティションの作成

3. プライベートエリアにアクセスするための**Password (パスワード)**と**Password hint (パスワードのヒント)**を入力します。**Start** ボタンをクリックすると、パーティション&セキュリティ機能の設定を完了します。

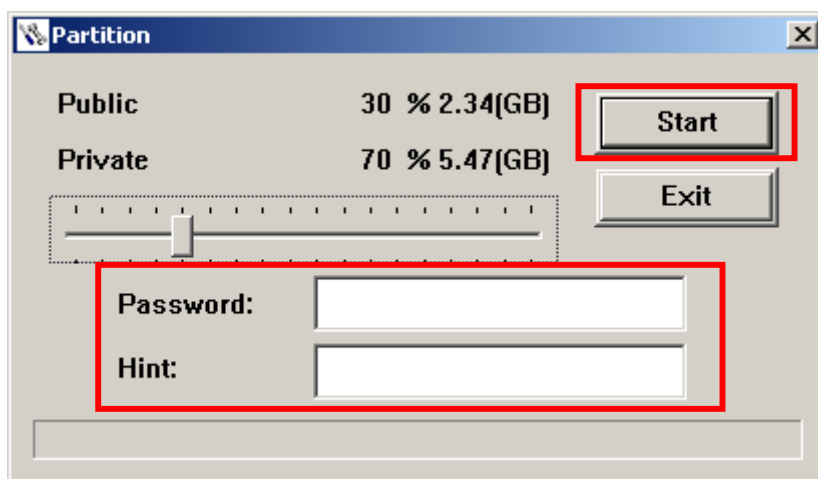


図 22. パスワードとヒント

## プライベートエリアへのアクセス

1. **MP630** ユーティリティウィンドウのログイン/ログアウトボタンをクリックします。



図 23. ログイン

2. ログイン/ログアウトウィンドウが表示されます。パスワードを入力し、ログインボタンをクリックして**MP630** のプライベートエリアにアクセスします。



図 24. パスワードの入力

3. プライベートエリアから退出する場合、**MP630** とコンピュータがデータ転送をしていないことを確認し、ログアウトボタンをクリックしてプライベートエリアからログアウトします。

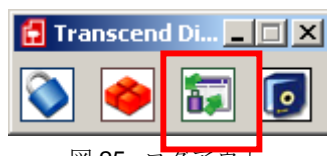


図 25. ログアウト

## パスワードの変更

1. **MP630** ユーティリティウィンドウのパスワードボタンをクリックします。



図 26. パスワード



2. **New Password (新しいパスワード)**ウィンドウが表示されます。**Password (パスワード)**、**New Password (新しいパスワード)**、**Confirm Password (パスワードの確認)**、**New Password Hint (新しいパスワードのヒント)**を入力します。**OK** ボタンをクリックして新しいパスワードの設定を完了します。




図 27. パスワードの変更

## パスワードを忘れたときには

パスワードを忘れてしまった場合、パスワードのヒントを参照することができます。パスワードのヒントを参照してもパスワードを思い出すことができない場合は、パーティション機能を起動して **MP630** に再度パーティションを作成し直してください。但し、この場合、“プライベートエリア”のデータはすべて失われることとなります。“パブリックエリア”のデータについてはバックアップをとることができますが、“プライベートエリア”のデータの復旧はできません。



**注意!** ディスクの再パーティションを行うとプライベートエリアのすべてのデータは消去されます。

# トラブルシューティング

もし故障が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも **FAQ** とサポート情報を公開しております。

## OSがMP630を認識しません

下記の項目をチェックしてください。

1. **MP630** が正しく **USB** ポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。
2. **MP630** が **Mac™** キーボードに接続されていませんか。接続されている場合は、キーボードから取り外して **Mac™** デスクトップの **USB** ポートに接続してください。
3. その **USB** ポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用のコンピュータ(又はマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。

## 電源が入りません

下記の項目をチェックしてください。

1. **MP630** がコンピュータに接続中は電源が入りません。接続されている場合は、取り外してください。
2. ロックスイッチが有効になってはいませんか? その場合は、解除してください。
3. **MP630** に十分なバッテリーが残っていますか? バッテリーがない場合は、充電してください。

## MP630 へMP3/WMA/WMA-DRM10/WAVファイルをダウンロードできません

ドライバをアンインストールしてから再インストールしてください。それでも直らない場合は、[リカバリー機能](#)を参照して**MP630** をリセットし、初期状態に戻してください。

## ボタンを押しても動きません

ロックスイッチが有効になってはいませんか? その場合は、解除してください。

## トラックを再生して聴けません

1. **MP630** に音楽ファイルがありますか。ない場合は、まず始めにコンピュータまたはインターネットから音楽ファイルをダウンロードする必要があります。(32Kbps～320Kbps のレートで圧縮された Mpeg I レイヤー3 と WMA ファイルのみに対応しています。)
2. イヤホンが正しくイヤホンジャックに接続されていますか。接続し直して確認ください。
3. 音量は適当ですか。そうでない場合は、音量を調節してください。

## トラック名がディスプレイに正しく表示されません

1. **MP630** では英語が初期言語に設定されています。始めに言語設定を行ってください。
2. ID3 タグの情報が優先的にディスプレイに表示されます。ID3 タグは Windows Media Player や Winamp 等を使用して修正できます。
3. ID3 タグが空の場合、ファイル名がディスプレイに表示されます。

## 録音モードが開きません

録音ファイルを保護するために、**MP630** は2つのメカニズムを備えています。

1. バッテリー残量が 10%以下になると、録音モードを開くことはできません。
2. 録音中にバッテリー残量が 10%以下になると **MP630** は自動的に録音を保存します。


## トラックの再生サウンドが断続的にとぎれます

イヤホンをジャックに接続し直して、正しく接続されているか確認してください。

## MP630 が自動的にオフします

**MP630** にはスリープ機能があります。**MP630** が、特定時間(15分、30分、60分)アイドル状態(音楽再生やラジオを除く)にあるとパワーセーブ機能が起動し、自動的に電源がオフになります。設定の“スリープ”の項目を参照して、設定を変更してください。

## MP630 が正常に動きません

**MP630** が動作しなくなった場合、電源のオン/オフを何度か試してください。また、リセットボタン  を3秒から5秒押すことで通常に戻ることもあります。それでも問題が解決しない場合、リカバリー機能で**MP630** を初期設定に戻してください。


## MP630 へコピーしたファイルが見つけれられません

再度ファイルをコピーし、コピーが完了後に、“**MP630 の正しい取り外し方**”を参照して**MP630** を取り外してください。

## 削除したはずのファイルがまだあります

再度ファイルを削除し、削除が完了後に、“**MP630 の正しい取り外し方**”を参照して**MP630** を取り外してください。

## MP630 が OS から自動的に外されます

この問題は、**MP630** がコンピュータの USB ポートに接続されているときに音量ダウンボタン  を押した場合に起こります。**MP630** を USB ポートから外し、接続し直してください。

## Windows®でフォーマットした後 MP630 が使用できません

Windows®の"クイックフォーマット"や"フルフォーマット"を使ってフォーマットをするとMP630のデフォルトフォーマットを壊してしまいます。デフォルトフォーマットを取り戻すには以下のリンクを参照し、MP630のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

<http://www.transcend.co.jp>

## Windows Media Player のバージョンが分かりません

1. Windows Media Player を起動させます。
2. ヘルプメニューをクリックし、**Windows Media Player 情報**の項目を選択します。
3. Windows Media Player のバージョンが画面に表示されます。

## DRM 対応の音楽ファイルが再生できません

1. **MP630** は WMA-DRM10 フォーマットの音楽ファイルにのみ対応しています。そのファイルは WMA-DRM10 フォーマットですか。
2. MTP 音楽ファイル転送モードが設定されていますか。

## 歌詞表示機能を有効にしても歌詞が表示されません

歌詞を表示させるには Winamp 等の歌詞表示に対応したソフトウェアが別途必要となります。詳細は下記リンクを参照ください。

[http://www.transcend.co.jp/support/faq/JP/FAQ\\_510\\_jp.htm](http://www.transcend.co.jp/support/faq/JP/FAQ_510_jp.htm)

---

## 仕様

• サイズ(L x W x H):	73 mm x 33 mm x 12.5 mm
• 重量:	30g (リチウムイオンバッテリーを含む)
• 音楽フォーマット:	MP3/WMA/WMA-DRM10
• 録音フォーマット:	IMA_ADPCM (WAV)
• 再生可能時間:	最大 15 時間(フル充電した場合)
• 圧縮率:	32Kbps~320Kbps
• データ保持期間:	最大 10 年
• 消去サイクル:	100,000 回以上
• SN 比:	90dB 以上
• 認証:	CE、FCC、BSMI
• 保証:	2 年

## ご注文情報

デバイス名	容量	製品型番
MP630 MP3 プレーヤー	2GB	TS2GMP630
MP630 MP3 プレーヤー	4GB	TS4GMP630

# 保証規定

“枠を越えて、更に上に”はトランセンドのカスタマーサービスにおける姿勢です。私たちは常に自身を業界基準よりも高い位置に置くように心がけています。それはお客様の満足を得られるための私たちの義務だと思っております。

トランセンドの製品は全て保証付きで、不良品のないようにテストを受け、公示している仕様に準拠していることを確認しています。トランセンドの **MP630** が、推奨された環境において通常の使用をしている間に、製造や部品の不備のせいで不具合が起きた場合、保証期間内であれば修理もしくは同等の製品との交換を行います。ここでは保証の条件と制限事項について述べます。

**保証期間:** トランセンドの **MP630** の保証は、購入日から2年間(バッテリーは6ヶ月)有効です。保証サービスを受けるには、購入日を証明するものが必要となります。トランセンドは製品を検査し、修理可能であるか、交換が適当であるかどうかを査定します。修理か交換の決定はトランセンドにお任せください。トランセンドでは該当製品と機能的に同等である製品と交換する権利も保有させていただきます。

**制限事項:** 本保証は、事故、不正扱い、酷使、不正な取付け、改造、天災、間違った使用、電気的問題などによる不良には適応いたしません。また、製品ケースの取り外し、品質シールや製品シリアル番号を含めた製品表面の物理的ダメージ、誤用、変更が認められる製品の保証はいたしません。トランセンドは、ハードディスクやフラッシュメモリデバイスの故障によるいかなるデータの損失について復旧の責任を負いません。トランセンドの **MP630** は業界基準に沿っていることが確認されたデバイスと一緒にご使用してください。トランセンドはサードパーティのデバイスとの併用で生じたトランセンド製品不具合によるダメージについての責任を負わないこととします。また、後発的、間接的又は偶発的なダメージや、負債、投資の損失、データの損失によるビジネス弊害などについても一切の責任を負わないこととします。また、サードパーティの装置のダメージや故障については、その可能性を認知していたとしても責任を負いません。

## おねがい

- 故障品の修理/交換の受け付けは弊社に送付いただくことで受け付けております。返送時は弊社負担ですが送られるときは送料をご負担ください。
- 本製品は将来改良の為予告なく変更する場合があります。
- 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問合せください。

保証サービスを円滑に行うために、購入日から **30** 日以内に製品登録を行ってください。

<http://www.transcendusa.com/registration>

❖ ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。



**Transcend Information, Inc.**

[www.transcendusa.com](http://www.transcendusa.com)

\*The Transcend logo is a registered trademark of Transcend Information, Inc.

\*All logos and marks are trademarks of their respective companies.

## アイコン



**音楽:** MP3/WMA/WMA-DRM10 ファイルにアクセスします。



**ラジオ:** FM ラジオを聴いたり、ラジオチャンネルの選択、保存、録音ができます。



**録音:** 録音したファイルにアクセスできます。



**設定:** MP630 の設定をカスタマイズできます。



**リピート:** リピートモードを設定します。



**イコライザー:** イコライザーモードを設定します。



**録音品質:** 内蔵マイクを使用した場合の録音品質レベルを設定します。



**スクリーンセーバー:** スクリーンセーバーを設定します。



**スリープ:** MP630 の電源をオフにするタイマーを設定します。



**再生速度:** ファイルの再生速度を調整します。



**プレイリスト管理:** プレイリストの管理をします。



**コントラスト:** 有機 EL ディスプレイの明るさを設定します。



**言語:** 表示言語を設定します。(初期設定: 英語)



**歌詞表示:** トラック再生中の歌詞表示のオン/オフを設定します。



**FM リセット:** 保存したラジオチャンネルをリセットします。







**RTC:** ローカル時刻と日付を設定します。



**世界時計:** 世界のタイムゾーンを設定します。



**情報:** ファームウェアのバージョンや空きメモリ容量の確認ができます。

-  **録音環境:** 録音環境を設定します。
  -  **録音入力デバイス:** 録音デバイス(内蔵マイク、ライン入力[外付けマイク、CD プレーヤー])を設定します。
  -  **VAD:** 録音時の音声感知(Voice Active Detector)機能を設定します。
  -  **予約録音:** 予約録音を設定します。
-



# 用語

<b>A-B リピート</b> .....	2, 3
トラックの指定セクションを繰り返し再生する機能	
<b>オートスキャン</b> .....	12, 27
自動で強い信号を検索・認識する機能	
<b>ケーブル</b> .....	2, 4, 7, 31, 32
ハードウェアデバイスを機能を失わずに別のハードウェアに接続する機器	
<b>CH (Channel)</b> .....	12
ラジオやテレビで使用する受信用周波数のキャリア	
<b>デスクトップ</b> .....	3, 42
Window <sup>®</sup> /Mac <sup>™</sup> /Linux <sup>™</sup> の OS を起動させ、据え付けて使用するコンピュータ	
<b>ドライバ</b> .....	4, 28, 37, 42
デバイスとコンピュータのオペレーションシステムが通信を行うためのソフトウェアのプログラム	
<b>イヤホン</b> .....	2, 5, 12
デバイスに接続し、オーディオファイルを聴くための機器	
<b>イコライザー</b> .....	3, 6, 17, 18, 47
周波数帯を変えることで音質をコントロールする機能	
<b>FAQ</b> .....	42
よくある質問	
<b>フラッシュ</b> .....	2, 3, 35
書き込み/消去が可能なメモリストレージ	
<b>FM (Frequency Modulation)</b> .....	3, 2, 3, 12, 13, 14, 20, 27, 47
クリアな音を生み出すための伝送技術	
<b>周波数</b> .....	12, 27
1 秒間に起こる振動数	
<b>GB</b> .....	13, 15, 24
メモリストレージの容量(1GB = 1,000,000,000 バイト)	
<b>Hz</b> .....	18
周波数の単位	
<b>アイコン</b> .....	7, 10, 12, 14, 15, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 47
機能、ファイル、フォルダ、ディスクドライブ、デバイスの構成要素を表した小型のイラスト	
<b>Karaoke</b> .....	2, 3, 20
再生中の楽曲の歌詞を画面に表示させる機能	
<b>KHz</b> .....	13, 15, 24
周波数の単位	
<b>リチウムイオンバッテリー</b> .....	3, 7, 31, 32, 45
優れたエネルギー容量と安定性を備えた充電式バッテリー	
<b>ライン入力</b> .....	2, 3, 5, 6, 14, 26
Make a direct external recording using a cable/line-in that connects to a port on the device.	

<b>Linux</b> .....	4, 3, 30, 34, 35, 42
オープンソースのコンピュータのオペレーションシステム	
<b>Mac</b> .....	4, 3, 30, 34, 35, 42
Apple コンピュータで使用されるコンピュータのオペレーションシステム	
<b>MB</b> .....	45
メモリストレージの容量(1MB = 1,000,000 バイト)	
<b>MHz</b> .....	12, 27
周波数の単位	
<b>マイク</b> .....	2, 9, 47, 48
音波を電気信号に変換することで音源を録音するデバイス	
<b>ミニ USB</b> .....	2, 3, 4, 5, 7, 31, 32
コンピュータに周辺機器を接続するためのハードウェアインターフェイス	
<b>MP3 (MPEG Audio Layer 3)</b> .....	2, 3, 4, 8, 9, 10, 30, 32, 33, 42, 45, 47
デジタルオーディオファイルの圧縮形式	
<b>ナビゲーション</b> .....	2, 3, 10, 11, 13, 15, 16, 21, 47
MP630 に保存されたファイルやフォルダにアクセスするための機能	
<b>有機 EL ディスプレイ</b> .....	2, 3, 5, 6, 7, 8, 10, 12, 19, 20, 23, 34, 47
新しいディスプレイ製造技術	
<b>USB</b> .....	2, 3, 4, 7, 29, 30, 31, 32, 34, 37, 39, 42, 43
コンピュータに周辺機器を接続するためのハードウェアインターフェイス	
<b>USB A-Type</b> .....	2, 7, 31, 32
ノーマルサイズの USB コネクタ/ポート	
<b>USB ポート</b> .....	7, 31, 32, 43
USB デバイスを接続するためのコンピュータのインターフェイス	
<b>WAV</b> .....	3, 8, 9, 13, 15, 16, 24, 30, 42, 45
Windows®で使用されるデジタルオーディオファイルの形式	
<b>Windows</b> .....	4, 3, 4, 28, 30, 32, 33, 34, 35, 37, 39, 42, 43, 44, 50
Microsoft が開発したコンピュータのオペレーションシステム	
<b>Wizard</b> .....	28, 29, 36
新しいアプリケーションやデバイスの設定手順をガイドするコンピュータのプログラム	
<b>WMA</b> .....	2, 3, 8, 9, 10, 30, 32, 33, 42, 43, 45, 47
Windows®で使用されるデジタルオーディオファイルの圧縮形式	
<b>WMA-DRM10</b> .....	3, 8, 9, 10, 30, 32, 42, 45
WMA-DRM10 はデジタル著作権管理に対応したオーディオファイルの圧縮技術	